

交通安全教室



5月22日(月)天候にも恵まれ、交通安全教室を行いました。1・4年生が、警察の方から、交差点での渡り方、信号のきまり、交通安全について指導していただきました。交通指導員の方からは、実際に近くで、歩行者と自転車のマナーを教えてもらいました。

その中で、「サイン+サンクス運動」についても教えていただきました。横断歩道を渡る時に歩行者が手を上げる(サイン)などして、運転者へ横断する意思を明確に伝えることに加え、停止してくれた運転者に対し「ありがとう」(サンクス)の気持ちを会釈などで伝えることで、運転者に横断歩行者保護の意識を向上させ、横断歩行者事故を抑止することを目的とした運動です。子供たちには、楠見オリジナルとして、見守り隊の方にも「サンクス運動」を広げていこうと言いました。子供たちが普段何気なく乗っている自転車の乗り方や、ヘルメットの必要性、歩いている道に潜んでいる危険について改めて考える良い機会となりました。校区内には交通量の多い場所や道が狭くなっているところが多く存在していますので、日頃から指導していきたいと思っております。ご来校いただいた交通指導員の皆様、警察の方、保護者の方々ありがとうございました。

